



松坂少佐の河原に被りし
 一宮の跡責に似するとの二條
 侏子付きそ末と所おのり換
 指と致したるは之をくはくと保
 し當系無考十をよめぬと我
 佐左の儀は一足の勢ふと荷む
 しはると七刻迄永くは持耐へし
 有る故

